

杉並和泉学園 3つのCの実現に向けた「アクションプラン」

作成:杉並和泉学園学校運営協議会 令和8年4月

アクションプランとは、学園の教育目標達成のために、中期的、短期的に学園・家庭・学校支援本部・地域が取り組む内容を、学校運営協議会で取りまとめたものです。

長期目標

目指す子ども像
「3つのC」



Create
【新たに創造する】



Communicate
【豊かにかかわる】



Challenge
【ひたむきに挑戦する】

中期目標

「3つのC」の実現に向けて、重点とする教育

- 民主的・平和的で持続可能な社会の創り手を育てる教育
- 日本社会や地域に根差したウェルビーイングを向上させる教育
- 主体的に社会に参画し、新しい価値を創造する力を育てる教育

- 多様性を包摂し、人権尊重や思いやりの心を育てる教育
- ICTや生成AIなどを利活用し、情報活用能力の向上を図る教育
- 調整力・折衝力を高め、他と協働して問題解決する力を養う教育

- 目標を持って自らの人生を舵取りしようとする態度を養う教育
- 達成感や感動の享受を通して自己肯定感を高める教育
- 失敗を恐れず挑戦し、失敗しても再び立ち上がる力を養う教育

年度末までに

【1】

学園の重点とする取組

【A】

- 新たな10年に向けて児童・生徒が主体的に提案した取組の充実
- 集団や社会の形成者としての当事者意識を高め、自ら参画して問題解決を図ろうとする態度の育成
- SDGsやグローバル化・高度情報化した社会を意識した教育の推進
- 地域と協働した特色ある活動の創造

家庭の重点とする取組

【B】

- 子どもたちが、身近な環境を大切にしながら自分の力を伸ばし、意見の違いを対話と協力で解決しようとする姿勢を育てる
- 地域の行事や伝統文化に親子で積極的に参加し、できる範囲で企画や運営にも関わる
- 地域とのつながりを深め、互いのウェルビーイングを高める。
- 家庭での特別な体験づくりや挑戦の機会を通して、子どもが主体的に企画・実行し、新しい価値を生み出す力を育てる

学校支援本部の重点とする取組

【C】

- 従来の朝遊び見守りサポートを大きく変革させ、学園・保護者・地域が協働して、始業前の時間を子どもたちにとって豊かな場所にするを目指す
- 段階的な部活動の地域移行が推奨されるなか、地域を生かした放課後居場所を実施して様々な可能性を検討する

地域「地教推」の重点とする取組

【D】

- 学校支援本部とともに、学園の教育活動をサポートする地域人材の発掘
- 地域とのつながりを意識したキャリア教育のサポート

【2】

- いじめ・暴力行為のない学園を目指した道徳教育や人権教育の充実
- 特別支援教室や関係機関と連携した児童・生徒の理解や、特別支援学級の成果を生かした特別支援教育の充実
- タブレット端末を効果的に活用した学びやAIの活用についての研究推進
- 他と協働して問題解決する場面の創出

- 挨拶や日常の関わりを大切にしながら、異なる価値観や文化に触れる機会を通して、多様性を認め合い思いやりの心を育てる
- タブレットやPCを使って調べものや学習を行うとともにインターネットで調べた情報を「どのサイトが信頼できるか」を親子で話し合う
- 日々の対話を大切にし、家族で話し合いながら予定やルールを決める機会を作る
- 意見の違いを調整し協働して解決する力を育てる

- 弟子入り体験・起業家体験・社会貢献活動等のキャリア教育支援
- 学園・保護者・地域住民が一体的に進める、芝生の維持管理への支援
- 日本伝統文化である茶道・華道・箏・書写などに加え、和太鼓・盆踊り・折り紙・水引など学園独自の伝統文化を含んだ取組の支援
- 開設して5年目を迎える「IZUMI ROOM」では、児童・生徒一人ひとりに合った安心して居場所を提供支援する

- 乳幼児関連施設連絡会、みんなの居場所事業の企画など、多世代交流(乳幼児・児童・生徒・高校生・大学生・地域の大人)の機会の提供
- “和泉おはなしの会”による学園小学部での読み聞かせ活動のサポートや学園図書館を地域に開放する「図書フェス」の実施
- 青少年育成委員会と協働し、子どもたちの健やかな成長を育むイベントの推進
- 和泉防犯ネットワーク~IBN~・PMPを活用し、児童・生徒の安心・安全のための防犯活動の推進

【3】

- 自らの個性を理解し、将来の夢や目標を見据えたキャリア教育の充実
- 地域との協働などにより、児童・生徒、地域にとって価値ある教育活動の充実
- 個に応じたスモールステップによる学びの達成感の享受
- 互いの良さを認め合う雰囲気の醸成と組織的な教育相談体制の構築

- 自らの個性を理解し、将来の夢や目標を見据えたキャリア教育の充実
- 地域との協働などにより、児童・生徒、地域にとって価値ある教育活動の充実
- 個に応じたスモールステップによる学びの達成感の享受
- 互いの良さを認め合う雰囲気の醸成と組織的な教育相談体制の構築

- 手習い塾・漢字英語検定の実施・放課後学習などの学習支援およびタグラビー教室のスポーツ支援
- いずみみんなクラブでの放課後子ども教室や読み聞かせ活動
- 町たんけんや地域・学園の歴史など、様々な経験をもった地域人材を活用した授業への支援

- 「みんなの夏祭り」、「さざんかフェスタ」等の行事での子どもたちが活躍する機会づくり。
- 子どもの学ぶ場「ROPE 学習サロン」の実施。
- 和泉親児の会による「グリーンキャンプ」などの体験する場の提供